

法学部で学ぶ

～法学・政治学を勉強すると
一体何が身につくの？～

法学部長 東條吉純

いきなり、ですが・・・



スマホを取り出して、左側のQRコードをスキャンしてください。

質問用掲示板のご案内

説明会ご参加の皆さん向けに臨時オンライン掲示板をご用意しました。

<https://rikkyolawdean.apage.jp/#id297345>

法学部での学びや進路について、知りたいことや聞いてみたいことを、
説明会の時間中でも、説明会が終わった後でも、どうぞ気軽に質問してください。 少し時間をいただくかも知れませんが、できる限りお答えします。なお、ルールや仕組みに関する以外は、東條の個人的な見解が含まれることをどうぞご了承ください。

(注) パスワード管理はしませんから、質問・回答ともに公開されます。不適切な内容を含む質問は管理者権限で削除します。

「人のために法はある」

「法は人がつくるものであり、人がより良
く生きるために、そして、人々が暮らす社
会をより良いものにするためにこそ、その
存在価値がある」という意

(『法学部案内』(以下「冊子」) 1頁)

「法学部ってどんなところ？」①

～社会で、よりよく生きる～

- ・日本社会の主要な法律の内容や制度の仕組みを学びます
→市民・社会人としてよりよく生きる
- ・条文解釈の基礎を学びます
→言葉を正確に扱い、論理的かつ説得的に自分の考えを整理し発受信する技法
- ・ルールを作り運用する技法を学びます
→さまざまな組織・コミュニティになくてはならない人財の育成

「法学部ってどんなところ？」②

～他者とともに生きる～

- ・さまざまな社会の仕組み・制度、文化、宗教が、人々の暮らしにどのような影響を及ぼしているか学びます
 - 自分とは異なる他者と出会い、ともに生きる
- ・もめごとを平和に解決するための技法学びます
 - 他者とともに生きるための技法

「法学部ってどんなところ？」③

～社会や共同体を変革する～

- ・より良い社会を実現するためのツールを身に付けます
→「世界を変える」リーダーシップ
- ・人助けの技法を学びます
→あらゆるトラブル（困りごと、紛争）には必ず法の出番がある

法学・政治学を学ぶことの意義

～私たちは無数のルールの中で生きている～

法やルールの運用方法や解釈技法を知っているというのは、生きていくための武器を身に付けるということ（＝論理的・合理的な正しさは強い！）

（注）この「武器」を立教大学が重視する価値とセットで身に付けることが大事（＝「武器」は正しく使ってこそ意味がある）

（注）人がよりよく生きていく上で、法やルールの運用能力だけが大事な素養・能力ではありません！

法学部での学びの基本的な仕組み

- ・入学定員数：585名／学年
- ・留学生数（正規留学生は30名程度、半年間又は一年間学ぶ交換留学生は毎学期20名程度）
- ・法学科、国際ビジネス法学科、政治学科（3学科）：それぞれの概要説明は「冊子」を参照してください

法学部での学びの基本的な仕組み (続き)

- ・さまざまな履修モデル：専門科目には必修科目がなく、各学科で定められた卒業要件単位表の枠内で、自分の学びを自由自在に設計できることが法学部の強み

☆やりたいことは人それぞれ。だから、大学4年間の学びをデザインして実践するのはあなた自身です！

ゼミ（演習系科目）履修のすすめ

- ・ゼミは4年間（8学期間）途切れずに履修することが可能（24単位まで卒業要件単位として算入可能）
- ・1年次春学期の基礎文献講読だけが自動登録、あとは履修するもないも皆さんの自由ですが、ゼミ履修を強く推奨しています。
→就活、バイト、サークル等が忙しくても、とにかくゼミをとる。卒業後の長い人生を考えると、ゼミで出会う仲間は本当に皆さん的一生の宝物になります

講義科目のすすめ

- ・ゼミの履修と並行して、講義を受講することがとても有効です。
→ゼミも講義も、大事な学びの授業形態
- ・少人数科目の「落とし穴」?
→人間関係マネジメントの難しさ、知識の効率的な修得の限界

**☆ 「学び方」の向き不向きは人それぞれ。大学4年間の学びを
デザインして実践するのはあなた自身です！**

特色あるプログラム①

～グローバルコース～（冊子16頁）

- ・入学定員38名（日本人30名、留学生8名）
- ・英語による専門教育科目の履修単位だけで学位を取得できるコース。なお、日本語による専門科目履修も可能。
- ・入試は10～11月（国際コース選抜入試）または推薦入試（ただし、推薦枠は2名、必要な英語スコアはIELTS6.0の狭き門（※一般入試による募集なし）。
- ・国際ビジネス法学科の学生は、2年次から転コースする制度があります。

特色あるプログラム②

～法曹コース～（冊子15頁）

法曹（裁判官、検察官、弁護士）を目指す学生向けのコース（募集：20名程度）：他大学LS進学や優秀な学業成績等を条件として3年間で早期卒業ができる仕組み。1年次の専門科目の成績および志望理由書に基づき選抜（申込は1年次終了時、2年次春学期からコース所属）。

特色あるプログラム③

～特別進学生制度～（冊子25頁）

- ・社会人となる前に専門的な知識を身につけ、社会に出たときの武器にしたいと考えている学生向けに、法学部4年次および法学研究科1年次において、集中的に勉強を行うことを支援する制度。
- ・学部4年次に、学部の授業と並行して大学院の授業を履修し、大学院進学後1年間で博士前期課程を修了することになる。したがって、**通常、最低6年かかる学士および修士の学位を5年間で取得することができる。**
- ・3年次秋の面接試験によって選考。

多彩な国際交流プログラム ～中長期および短期の留学～

【中長期】シンガポール経営大学 (学部間協定) による交換留学

- ・コロナ禍を経て、2023年度春学期、シンガポール経営大学から4名の交換留学生が来日し、グローバルコース提供科目を中心に履修
- ・立教大学からは、毎年1～2名を派遣（半期または1年間）



【中長期】大学間交流協定に基づく 派遣留学

- 立教大学が海外の約200の協定大学・機関と締結した学生交流協定に基づく交換留学制度。法学部生が本制度を活用して留学するケースは多い。
- ただし、応募数が定員枠を上回る場合には、学業成績や語学スコア、面接による学内選抜がある。



【短期】オックスフォード・ サマープログラム（3週間）

英国オックスフォードでオックスフォード大学学寮に宿泊し、西洋古典とイングランド法の基礎を学ぶ。東京大学、青山学院大学と合同で実施される海外研修プログラムで、立教大学からは毎年10～15名が参加する人気プログラム。



【短期】西オーストラリア大学短期研修プログラム（2週間）

- ・昨年度からスタートした新たな海外研究プログラム（定員25名）。オーストラリア第三の都市パースで実施。
- ・オーストラリア法（コモンロー）研修と言語学習がセットになったカリキュラムにより、内容理解を深めることができる。またホームステイを選択するとさらに語学力伸長が期待できる。



【短期】マレーシア・マルチメディア大学短期プログラム（8日間）

今年度から新たにスタートした短期研修プログラム（定員20名）。マレーシア法と語学学習を組み合わせたカリキュラム内容で、参加費を抑え、気軽に参加できる点に特徴がある（正課外、8日間）。



公開講演会等のイベント



2023.
6.23
1:00—
3:30 PM
(開場 12:30)

立教大学

池袋キャンパス

島原西町3丁目34-1

太刀川記念館3F

カンファレンスルーム

一ム 2023/6/10

&



キャリア教育科目群（正課）

- ・キャリア教育関連科目（例）：「法政ゲートウェイ」（司法職，ビジネスとメディア，公務入門，金融の4領域）（1年春・秋）
- ・「キャリア意識の形成」（2年・春）
- ・「キャリアデザイン～インターンシップを通じた学修～」（2・3年）
- ・公務関連科目群：「公務基礎演習」（1年・秋）「公務発展演習」（2・3年），「自治体長期インターンシップ」（3・4年）

多彩なキャリア支援（正課外） (冊子19-20頁)

- ・ジョブカフェ
- ・エントリーシート対策
講座
- ・面接対策講座
- ・OB・OG連携イベント



法学部卒業生の就職先（冊子24頁）

- ・就職先（ファーストキャリア）：法曹（狭い意味での法律家）を目指すのは毎年15名程度（4～5%），その他大学院進学10名程度（2～3%），公務員50名程度（12%），残りの500名超（90%）は民間企業（各業種）に就職。
- ・ただし，統計的には，3年離職率は30%超。10年離職率は…？
→一度就職してみて，それから，自分らしい生き方・キャリアを真剣に考えながら，人生自分に合った仕事のスタイルを模索し，転職先を探すことになる。
→人生のステージに応じて，やりたいことが変わっていくのが当然。いまは，それを支えるホワイトカラー転職市場が形成されている

⇒法学・政治学の学びは，あらゆるキャリアにとって「武器」になる

やりたいことから考える法学部



- ・新聞を読めるようになりたい（→字面を読むだけでなく、内容や文脈をしっかり理解したい）
- ・外国の人たちと友達になりたい（→外国の文化・社会・宗教・制度の理解を深め、友達ともっと仲良くなりたい）
- ・企業の就職して面白い仕事をしたい（→自分の会社の組織を知り、与えられた業務が他の部署とどのように関わっているか、会社の事業活動の中でどのような役割を果たしているか知りたい）
- ・将来、結婚して、家族をつくり、不動産を購入したい（→独身時代には関わりのなかった法律・制度を、必要に応じて調べたい）

困りごとから考える法学部



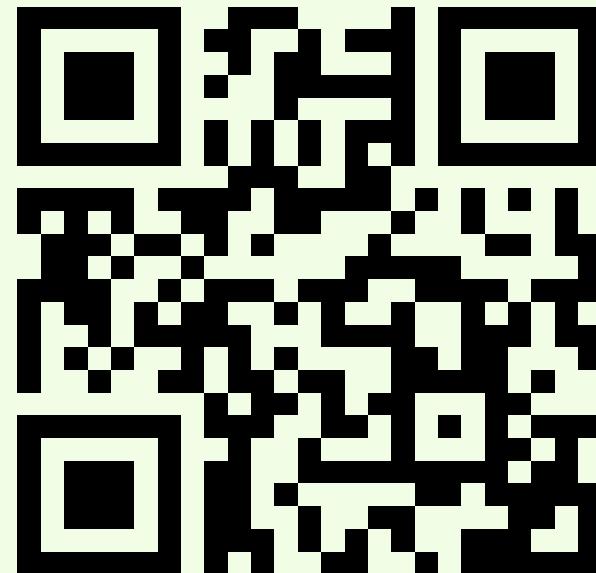
- ・アマゾンで買ったワイヤレスイヤホンが聴こえない
- ・マンションの上階の騒音が響いて寝られない
- ・小学校の日傘禁止ルールがイミフ
- ・友人に貸した1万円が戻ってこない
- ・サークルの先輩にいじめられる
- ・別れた彼氏にプライベートな写真をSNSに投稿されてディスられた

「なぜ？」から考える法学部



- ・どうして戦争はなくならないの？
- ・制度やルールを変えて本当に少子化は止められないの？
- ・どうして興味もない広告がスマホに表示されるの？
- ・なぜ日本国内には外国人が少ないので？
- ・会社の利益は、なぜそのまま社員給与として還元されないので？
- ・グローバル企業が法人税を納付しないのはどうして？
- ・楽天市場の「送料無料化」の何が問題なの？

質問用掲示板のご案内（再掲）



説明会が終わった後になってから、「ほんとは、こんなこと聞いてみたかった...」「アノ先生、あの時、一体何を言いたかったんだろう？」など、思うことってありますよね。

冒頭にご紹介した通り、説明会ご参加の皆さん向けにオンライン掲示板をご用意しました。法学部の勉強や進路に関する質問について、どうぞ気軽に投稿してください。少し時間をいただくかも知れませんが、できる限りお答えします。

(注) パスワード管理はしませんから、質問・回答ともに公開されます。